









森林・林業の再生に向けて

福島県町村会長 広野町長 溒 藤

予断を許さない状況が続いております。

し合って強固な結束と相互連携を図り、

今後も感染防止対策を徹底するとともに、県内の四六の町村が互いに尊敬

現在実施している三回目のワクチン

智

ぎました。今年に入り、 ナウイルス感染症ですが、

オミクロン株の流行により爆発的に感染が拡大し、 国内で初めて感染が確認されてから二年余りが過 りますことに厚く御礼を申し上げます。

皆様方には、

日頃より、

町村行政の推進にご理解とご協力をいただいてお

また、これまで森林の整備、

保全等

心から敬意を表するもので

に日夜努力を重ねておられることに対しまして、

はじめに国民生活や社会経済活動に深刻な影響をもたらしている新型コ

等の公益的機能を有し、県民に様々な恩恵を与えてくれる貴重な財産です。 が明示されるなど、林業のさらなる発展が期待されております。 され、公共建築物等木材利用促進法の改正で脱炭素社会の実現に資すること 災前の半分程度に留まっているなど、依然として厳しい状況にあります。 影響を受け、さらに林業従事者の減少などで荒廃が進み、森林整備面積は震 接種が迅速かつ円滑に進むよう努めてまいります。 を実現することを基本的な方針とした「新たな森林・林業基本計画」 ら、緑豊かな森林・林業の再生に向けて取り組んでまいる所存であります。 しかしながら東日本大震災・原発事故により未だに広い範囲で放射性物質の また、昨年、二○五○年カーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長 私どもは引き続き、ふくしま森林再生事業や森林環境譲与税を活用しなが さて、県土の約七割を占めている広大な森林は、 国土の保全や水源かん養 併せて本県 が策定

請していきたいと考えております。 の拡大や定住・二地域居住等の環境整備への支援について、 住が活発化していることから、この流れをさらに加速させるため、 ります。特にコロナ禍におけるリモートワークやワーケーション、二地域居 流の高まりや、 さらに近年は、 山村地域と多様な関わりを持つ「関係人口」 若者や都市住民が都会から地方をめざす 田園回 引き続き国 が増加しつつあ 関係人口 帰 0)

では本年四月に林業アカデミーが本格開講するなど、

林業の人材育成に向け

た施策が進展しております。

地域の活性化が図られるよう取り組んでまいりますので、

福島県町村会といたしましては、

関係団体との連携を強化しながら、

山村

今後とも一層のご

「解とご協力をお願い申し上げます

《も < じ》

٤	こびら					
柔	森林・林業の再	再生に向(けて			
	福島県町村会長	広野町長	遠	藤	智·	:
f	7和3年度林業研	肝究グルー	プ等	活動発	表会・	
	林業普及指導員	員全体研修	を 会を	開催し	ました・	:
約	禄の募金のご協力、	よろしくお	顔い	いたしま	す…3-	~ Z
受	賞論文の紹介と福島	県の林業・オ	(材産業	巻のこれか	is 5 -	_ 7

	普及指導員通信8
	森連だより9
	きのこセンターだより10
<u>(</u>	木の文化を育む⑯11
	木材市況・ふくしま東西南北12
	はなしのひろば・お知らせコーナー13

令和三年度 林業普及指導員全体研修会を開催しました 林業研究グルー プ等活動発表会

福島県林業振興課

活動について発表がありました。 林環境学習・体験活動など、 催しており、 活動の展開に資することを目的に開 ことにより、 ループの代表がその取組を発表する 自主的な実践活動を行っているグ ウイルス感染症の影響を鑑み、 活動発表会については、新型コロナ (月)に、オンラインで開催しました。 例年この発表会では、県内各地の 和三年度の林業研究グループ等 各林業研究グループの 今回は六団体から、 令和四年一月三一日 様々な 参集 森

した。 の案内人の会会津支部)が選ばれま 部正幸さん(NPO法人福島県もり い地域づくりの会)、特別賞には渡 さん(特定非営利活動法人三春楽し 案内人の会)、優秀賞には大内聖司 静男さん(NPO法人南湖森林公園 審査会の結果、最優秀賞には石川

林研のこれからの方向性と活動事 連絡協議会会長の齋藤正氏より、「全 午後には、全国林業研究グループ と題して、ご講演いただきまし

おりです。 各グループの発表課題は、 次のと

> 里山再生への の会県北地区支部 (NPO法人福島県もりの案内人 八巻良幸)

づくり 地域づくりの会 (特定非営利活動法人三春楽しい 大内聖司

整備等を通して~ 〜里山林整備と遊歩道(丸太階段 (NPO法人南湖森林公園案内人

会津地方における森林環境学習につ の会 いて~森林整備から木材利用まで~



林業研究グループ等活動発表会における講演の様子

|町民憩いの場 | 三春花の丘公園|

●市民に親しまれる森づくり 石川静男) 所)、優秀賞には鈴木綾さん(県南 は齋藤諒次さん(南会津農林事務

ご講演いただきました。 要と導入効果について」と題して、 継氏より、「能力評価システムの概 力評価システム統括事務局の有馬隆午後は、全国林業改良普及協会能 各林業普及指導地区からの活動発

表課題名は、次のとおりです。 ●きのこ原木林の再生促進

古殿町産こごみの出荷に向けた取 (県北農林事務所 主査 橋本正伸

(県中農林事務所

森林調査等における効率化の推進 阿部由紀子

横町弁天山 里山再生事業への取 り組みについての報告 の会会津支部 |横町区里山づくり実行委員会 渡部正幸) 君島満三)

緑の青年就業促進事業による

高

計測成果の活用 GIS · GNSS ·

航空レー

ザ

(県南農林事務所

技師

鈴木

校生林業見学会」を通じた担い手

確保について

(NPO法人福島県もりの案内人

葉山里山の会の紹介 (葉山里山の会 栗田

昇

発な質疑応答が交わされました。 を報告し、それぞれの発表に対し活 CT技術の活用など普及活動の成果 者八名が、特用林産物等の推進、Ⅰ 全体研修会も、 (火)にオンラインで開催しました。 今年は、県内の各普及地区の代表 発表会の審査の結果、最優秀賞に また、令和三年度林業普及指導員 令和四年二月一日

農林事務所)が選ばれました。

双葉地方における木材利用の推進 ふくふくしめじの産地化促進に向 林整備の推進について ふくしま森林再生事業を通じた森 けた取り組み (会津農林事務所 (相双農林事務所 南会津農林事務所 主任主査 主查 技師 Щ 小池陽子) 齋藤 諒次 田

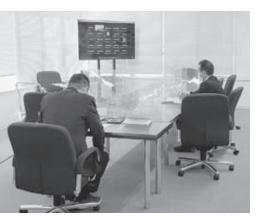
いわき農林事務所 黒澤文彦

森林整備の課題解消に向けた取組

主査

小野田義宏

(富岡林業指導所



林業普及指導員の活動発表の様子

令和4年度の緑の募金目標額 7,000万円

緑の募金のご協力、よろしくお願いいたします

緑の募金の実績



令和3年度の緑の募金につきましては、コロナ禍にもかかわらず、これまでのところ(4月~1月分集計)、下記のとおり6,160万円(前年度実績5,920万円)のご寄付をいただきました。多くの皆様方の善意に厚く御礼申し上げます。

緑の募金は、緑豊かな潤いある美しいふくしまを目指し、緑化の推進、森林の整備、次代を担う青少年の育成、森林ボランティア活動の支援などに活用させていただいており、地球環境の保全、地域の緑化環境の整備、緑化運動への理解醸成等に貢献しています。

令和4年度の「緑の募金」春季募金推進期間は、例年どおり4月1日から5月31日までとなりますが、引き続き緑の募金を活用した幅広い分野における緑化運動を展開してまいりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年の緑化運動標語

「植えようみどり めざせカーボンニュートラル」

〒960-8043

福島市中町5-18 福島県林業会館内 (公社)福島県森林・林業・緑化協会 (緑化推進局 緑化推進課)

TEL 024-524-1480 FAX 024-521-3246

令和3年度「緑の募金」実績(令和3年4月1日~令和4年1月31日)

単位:円

士 地士纽儿州华委旦春		募金の種類								
市・地方緑化推進委員会	街頭募金	家庭募金	企業募金	職場募金	学校募金	計				
福島市緑化推進委員会	24,987	0	1,598,918	796,779	1,303,590	3,724,274				
伊達市緑化推進委員会	11,716	1,793,390	226,000	247,963	64,178	2,343,247				
伊達郡緑化推進委員会	55,302	973,365	218,000	155,753	47,719	1,450,139				
二本松市緑化推進委員会	8,019	1,439,700	10,000	239,600	281,440	1,978,759				
本宮地域緑化推進委員会	77,425	889,600	371,830	107,239	114,981	1,561,075				
国土緑化郡山市推進委員会	418	6,400,320	1,209,127	813,738	1,274,305	9,697,908				
須賀川市緑化推進委員会	0	341	730,815	350,800	399,563	1,481,519				
国土緑化岩瀬地方推進委員会	0	470,900	1,918	69,841	41,087	583,746				
田村市緑化推進委員会	9,571	951,100	361,463	219,425	28,543	1,570,102				
田村地方緑化推進委員会	0	861,700	30,000	167,023	0	1,058,723				
国土緑化石川地方推進委員会	20,206	1,047,340	256,434	154,873	379,312	1,858,165				
白河市緑化推進委員会	0	1,223,450	475,192	265,801	0	1,964,443				
国土緑化西白河地方推進委員会	2,265	1,376,300	383,915	191,713	47,803	2,001,996				
国土緑化東白川地方推進委員会	11,303	721,700	174,542	217,678	58,623	1,183,846				
国土緑化会津若松市推進委員会	49,852	3,446,200	482,038	690,208	483,282	5,151,580				
両沼地方緑化推進委員会	3,212	1,423,870	164,495	225,833	0	1,817,410				
会津耶麻地方緑化推進委員会	9,051	934,000	110,321	164,885	146,453	1,364,710				
喜多方市緑化推進委員会	2,929	1,509,200	385,000	502,179	9,200	2,408,508				
南会津地方緑化推進委員会	6,577	1,323,805	33,410	177,307	26,135	1,567,234				
相馬地方緑化推進委員会	9,165	1,083,474	0	595,675	0	1,688,314				
双葉地方緑化推進委員会	50,597	0	0	0	0	50,597				
いわき市緑化推進委員会	7,319	8,213,176	996,730	1,550,324	428,400	11,195,949				
小 計	359,914	36,082,931	8,220,148	7,904,637	5,134,614	57,702,244				
事 務 局	190,076	0	2,775,931	970,205	0	3,936,212				
合 計	549,990	36,082,931	10,996,079	8,874,842	5,134,614	61,638,456				

※街頭募金にイベント募金、常設募金等を含む

【緑の募金の活用事例】を紹介します。



第4回ふくしま植樹祭(浪江町)集合写真

(1) 県内各地で森林づくり団体等が、植栽や下刈りなどの森林整備活動を行うことで、自然災害の防止や地球温暖化防止等に貢献しています。



森林づくり団体による植樹作業

(2) 県内の各市・地方緑化推進委員会が「地方植樹祭」を開催することで、地域の環境緑化の推進と緑化意識の高揚が図られています。



地方植樹祭(棚倉町)植樹作業



第4回ふくしま植樹祭(浪江町)植樹作業

(3) 毎年開催している「ふくしま 緑の百景歩こう会」の参加者 に、緑化苗木を配布すること で、緑化の重要性を普及してい ます。



第33回ふくしま緑の百景歩こう会(富岡町)苗木配布

(4) 小・中・高校生や地域のNPO法人が、花苗の定植や花壇づくりにより学校や公共施設の環境整備を推進することで、地域の環境緑化の推進と緑化意識の高揚が図られています。



小学生による花壇整備



NPO法人による花苗の定植作業

(5) 緑の少年団が学習活動や奉仕活動を通して、緑化の重要性を知り、主体的に地域の環境美化に取り組んでいます。



緑の少年団が育てた花を幼稚園へプレゼント



クヌギ苗の下刈作業

をさせ テー この (1) これからを考える一助となれば幸い 業です。 続可能な森林経営にとって重要な産 木材産業は、県内経済はもとより持 島県の木材需給や林業・木材産業を 対象は表1のとおりで、 であ 皆様にとって、 福島県の林業・木材産業構造と国 であることを申し添えます。 本論では、 材供給拡大への課題 今後の課題を共有します。 マとしています。 度、 「製材・チップ需要下におけ 論文の紹介 なお、 いただくこととなりました。 本稿では二つの論文を紹介 論文の受賞報告と内容紹介 本稿につい 一九六〇年代以降の 論文執筆は個人的な活 林業・木材産業の ても個 本県の林業・ 7

読者

受賞論文

県林業・木材産業を対象に、

歴史的

表1

受賞名 論文名 著者 学術誌名 製材・チップ需要下にお ける福島県の林業・木材 東北森林科学会誌 東北森林科学会賞 産業構造と国産材供給拡 (2018)木村憲一郎 (2021年12月授与) 大への課題-1960年代以 Vol.23(1): 1-10降の木材需給と木材産業 の史的分析から-原発事故が福島県の木材 日本森林学会誌 日本森林学会誌論文賞 需給に与えた影響と林 木村憲一郎 (2019) (2020年3月授与) 業・木材産業の現状 Vol.101(1): 7-13

人の

注)論文は科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE)に公開されています

材供 析を行い、 展開の整序と、 院給拡大の課題を明ら 本県の構造的 東北各県との比較! 特徴 かにして や国

産 分

1

はじめに

誌編集委員会のご厚意により

ずれも福

村史の渉猟です。

島県の林業

木村憲一

郎

(福島県林業研究センター

りました 歴史は四期に区分されることが 調査の結果、 (**表2**)。 本県林業・ 木材需要が激 木材産 分 業

0)

か

- タの解析と県林政史および市 研究の主な方法は、 各県統 町 計

弾力性の弱さが指摘されました。 整に大きな役割を果たしたのは外材 徴として、 で、スギは供給量の増減幅が小さく、 しく変動 また、 木材の用途や素材生産の特 する半世紀の中で、 需要部門別の素材生産 需給調

表2 福島県の林業・木材産業の歴史的区分

 区分	 時期	
木材需要拡大期	1960年代前半~	木材需要量が2倍に上昇、外材増える、スギ微減 県木連や事業協同組合の組織化、木材市場や木材団地の整備 小名浜港の木材専用港区(藤原埠頭)が供用開始
木材需要安定期	1970年代前半~	木材需要量が戦後最大を記録、外材増える、スギ横ばい JAS認定工場、集成材工場、プレカット工場の本格稼働 小名浜港が東日本有数の木材輸入港に発展
木材需要減少期	1990年代前半~	木材需要量が約半分に減少、外材も急減 パルプエ場操業停止に伴い広葉樹も急減、スギ微減 木材工場数は減少
国産材回復期	2000年代前半~	木材需要量は横ばい、スギのシェア拡大 木材工場数の規模拡大

表3 東北地方各県との比較

	需要音	18門別素材生産	 ` 割合	素材生産量と森林蓄積(スギ)				
	製材用	合板用	チップ用	生産量(a)	蓄積(b)	a/b		
青森県	54%	18%	27%	59.4	4,684	1.27%		
岩手県	39%	31%	31%	57.2	6,702	0.85%		
宮城県	34%	44%	22%	37.0	3,912	0.95%		
秋田県	39%	48%	13%	98.0	10,116	0.97%		
山形県	45%	24%	32%	23.5	4,907	0.48%		
福島県	62%	2%	36%	46.4	9,326	0.50%		

資料) 平成24年木材需給報告書(林野庁) ほか

単位)生産量と蓄積の単位は万㎡

代以降ほぼ変わっておらず、 .ありました。この割合は

本県

では

(表3)、

本県は東北他県に比

定量分析によって、

原発事故が本県

伴う素材生産活動の停滞にあるとし

7

います。

まとめでは、

Ш

川上側の経営 川中

川上そ

て合板の割合が低い

方、

製材六 に傾

チップ三割といずれも高

産業の現状を明らかにしています。

木材需給に与えた影響と林業・木材

一九六〇



福島県産の木材(左)と木材製品(右) 資料) 筆者撮影

■福島実数

福島指数

円 $/m^3$

5.000

4,000

3,000

2.000

1.000

図2

0

2008

現状 に与えた影響と林業・木材産業の 「原発事故が福島県の木材需給

本論では、

主に政府統計を用

た

■■■ 全国実数

(2)

としたスギ生産体制の強化を指摘

指数

1.2

0.8

0.6

0.4

0.2

ず、 果、 急激に増えて 産材のみでは旺盛な需要に対応でき 量が堅調に推移しているものの、 災県との比較を試みました。その結 分析では、 た。 移 原発事故後、 また、 はじめに全国および他被 (岩手、 いることが確認できま 木材価格の分析 本県では木材需要 茨城、 栃木) が 県

係では

(表3)、

生産量の割合は山

供給上の課題が

れる構造にあることが確認できまし

スギの蓄積量と素材生産量の関

木材需給は製材とチップに規定さ

示唆されました。 形県に続いて低く、

まとめでは

チッ

プ用原木の安定供給を念頭

較では できまし 動 り、 は対照的に、 県内五地域における素材生産量の比 基調にある全国動向と異なり、 製材品価格の伸びが全国平均より 営林活動の制限や木材価格の低迷に と低迷が進んでいました。 が起きたことがデータ上 元立木価格では (図 2)、 た。 本論ではその 図 1 さらに、 要因 低

わずか数年の間で急激な産地移 他地域は増加傾向にあ 相双地方の急減と から立証 上昇 段

ます。 3 環境は一 な対策が必要であると結論づけて して相双地方の実情に即した長期的 現状や課題の把握には、 の復興が進む一方、 これから 段と悪化している、

相双 県北・県中 第--原発 いわき 県南 資料)木材需給と木材工業の現況(福島県) 論文の表に直近データを加筆し図化 地域別の素材生産量

木材産業の課題

福 島 0) Z

会津

2010

2012

2014

2016

2018

三の相双地方では、

営林活動の

図3

元のプレゼンスを高める新たな枠組 格形成の実態を把握し、 欲の減退が懸念されます。 の低迷と関わりますが、 ないことです。 だけでなく、 その際大切なことは生産量を増やす ていくことが求められます。 な作業システムを実践し、 を持つ担い手が、 材育成も始まります゜。高い技術力 長は二倍に伸び、 えます。 の伸び代が大きいことの現れとも言 んでしたが広葉樹利用の問題もあり 量の伸びが低く、 見をもとに、これからを考えます。 立木価格、 わけ大きな課題は素材生産力、 りにすることができましたが、 の検討をし、現場では製材・チッ 要になってくるでしょう。 動向を意識した採材方法の定着 の素材生産力では、スギ生産 ただし、このことは生産力 震災後、 相双地方にあると思われ いくつかの課題を浮き彫 県内の最近の動きや知 山元還元の視点を忘れ 第二の山元立木価格 県内各地で効果的 まもなく新たな人 作業道の累積総延 本稿では触れませ その上で山 森林経営意 定着させ まずは価 なお、 山光

> 再開 で回 ば、 興にはきめ細かな対策が必要です。 割に止まっています。。 と 細な実態把握も重要でしょう。 が強く求められます。 取り組んでいるところです 率的に取得できるシステムの開発に されています。 今後は、こうした新技術の社会実装 活用し、線量や材積を自動でかつ効 は大学や企業とともに、 一つに森林内の放射能汚染が指摘 「復していますが、 民有林材では事故前の七割にま 搭載型のドローンや深層学習を 『が課題となっており、 相双地方の素材生産量をみる 現在、 また、 当センターで 国有林材は三 3 D スキャ 被災地の復 その要因 (図 3)。 より詳 例え

> > 分析が今なお必要です 所有形態別の違いなど、 細な現る

りが必要と考え、執筆に臨みました。 ならず他県との比較や歴史のふり

まとめ

4

思います。 や科学の発展にさらに貢献できるよ とともに、 や受賞では、 進学を勧めていただいた大学の恩師 て多くの研究仲間の支えがありまし と同窓の先輩職員です。 て下さったのは社会人博士課程への 最後に、筆者に研究の機会を与え 関係する皆様に改めて感謝する 一層研究に精進していきたい この受賞を励みに、 查読者、 推薦者、 本論の執筆 そし 社会

た。

引用文献

5

う、

2) 3) 業と地域」 故が特用林産物の生産・流通に与 利用の現状からみた福島における 目のいま えた影響と今後の研究課題 森林学会誌Vol.103:13—21 大会発表要旨集 森林管理の課題」東北森林科学会 金子信博・木村憲 木村憲一郎 木村憲一郎 特集東日本大震災から10年 |山林No.1651:17-25 6 2 0 2 1 $\begin{pmatrix} 2 \\ 0 \\ 2 \\ 1 \end{pmatrix}$ 福島県の森林・ 郎 $\stackrel{\frown}{0}$ 一原発事 \exists

開発中のシステム(イメー

木村憲一郎氏 プロフィール

詳細な汚染

マップを作成

・ジ)

会津若松市出身 岩手大学農学部林学科卒業 岩手大学大学院(博士後期課程 社会人入学) 博士 (農学) 日本森林学会など多数の学会会員として活躍 日本森林学会誌論文賞など受賞多数 現福島県林業研究センター副所長

普及指導昌诵信

県中管内における航空レーザ計測を 活用した森林整備について

වැත්වූන් වැත

県中農林事務所

林業普及指導員 内 海

亨

はじめに

県中管内においては、これまで3市町において航空レーザ計測を実施し、林業専用道の設計等に活用してお りますが、更なる森林整備の推進に向けても航空レーザ計測の活用を普及させる必要があり、当管内での先駆 的取組を実施している古殿町の活用事例及び今後の取組方針について紹介します。

2 古殿町の活用事例

古殿町では、森林整備への活用を目的に登記簿情報による地形図(地籍調査完了済み)、地番、面積を搭載し、 他にも施業履歴、地目、所有者情報などの情報を町独自でGIS(地理情報システム)に整備してきました。

しかし、町では平成25年度から実施しているふくしま森林再生事業で民有林の森林整備を進めるにあたり、 施業が遅れ優先して森林整備を実施する森林はどこにあるのか特定できないという問題があり、これまでの GIS情報では森林所有者等へ説明・提案ができない状態でした。このことから、航空レーザ計測により得られ るデータを活用して、森林所有者への施業提案を行うことで森林整備を推進しています。

(1) 航空レーザ計測について

航空レーザ計測により、成立本数及び樹高のデータが得られ、これをもって直径、樹種が推計されます。 さらに材積、収量比数等が算出されることから、現場を確認する前に、施業対象地かどうか判断できます。 搬出間伐する場合の数量算出例は次のとおりです。

○区域の林況

○単木情報

1 スギ 20m 24cm 0.441㎡ 2 スギ 21m 24cm 0.466㎡ ・ スギ ・ ・ ・	No	樹種	樹高	胸高直径	材積
· Zギ · · ·	1	スギ	20 m	24cm	0.441 m³
	2	スギ	21 m	24cm	0.466m³
· スギ · · ·	•	スギ	•	•	•
	•	スギ	•	•	•

面積

林分区域	S-1
対 象 面 積	1.00ha
解析計測材積	690 m³
区域全体成立本数	1,120本
平均胸高直径	25cm
平均樹高	22.5m

○施業数量

施業 決定

間 伐 率	30%
間伐本数	207本
間伐材積	207 m³
利用率	70%
利用材積	144m³

(2) 活用状況

ふくしま森林再生事業における年度別計画作成では、森林整備予定箇所の林分調査(プロット調査による 成立本数、樹高、樹種の調査)を行う必要がありますが、町では航空レーザ計測で得られたデータを活用す ることで林分調査を省略し、事業費の縮減や効率的な計画策定を図っています。また、航空レーザ計測で得 られる微地形図により、傾斜や既存の作業道が判読できることから作業道線形を決定する際には、急傾斜地 を避けることや既存の作業道を利用するなど線形計画に活用しています。このように航空レーザ計測を利用 して得られた森林施業計画を、森林所有者へ提案することで森林整備を推進しています。

表:ふくしま森林再生事業の森林整備実績

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	計
面積(ha)	2.10	1.56	4.68	11.79	39.90	30.26	19.38	109.67

3 今後の普及について

当所においては、効率的な森林整備の実施のため、これまで森林整備等の設計内容を事前に確認・指導し、 作業道延長の短縮や地形に沿った線形の見直しなどを行ってきました。今後も森林所有者等に対して具体的な 事前説明や施業提案を行うとともに、航空レーザ計測の活用ができる市町に対して、今回紹介した古殿町の事 例を普及しながら、円滑な森林整備の推進につなげていきたいと考えております。

森連だより

(適格請求書 に係る説明会

等保存方式・電子帳簿 保存法) を開催しました

福島県森林組合

連 合会

> ることも要件を満たすことで可能 している場合はデータのまま保存す

いて、森林組合職員を対象とした税 当会は、 月二一日、 郡山 市にお

制改正に係る説明会を開催しました

ので、 審理専門官に講師をお願いしまし れるよう企画し、 正の内容が業務に及ぼす影響が大き 開催にあたっては、今般の税制改 紹介いたします。 改正点について理解を深めら 郡山税務署の笠原

ス制度)」について 適格請求書等保存方式 (インボイ

て行う林産物の譲渡が挙げられ、 あります。 和五年三月三一日までに行う必要が 申請手続を令和三年十月一日から令 始されるため、事業者としての登録 つに生産者が森林組合等に委託し 日より適格請求書等保存方式が開 インボイス制度は、 交付義務の免除となる取引の 笠原講師にご説明頂いた 令和五年十月

る全ての取引が免除対象となる訳で じました。 ら準備を進めていく必要があると感 でに現在の取引が免除の対象となる はないとのことで、制度運用開始ま しかしながら、 加者は熱心に耳を傾けていました。 分類に戸惑うことのないように今か のか留意し、制度開始までに取引の 林産物の譲渡に関す

電子帳簿保存法」について

子保存の体制が整っていない場合は 期間として二年が設けられ、 期となりました。電子取引データ保 体での保存へと変遷する大きな転換 年一月一日より、 存は義務化となっていますが、 に関して紙媒体での保存から電子媒 般化し、電子媒体を用いた取引の 電子帳簿保存法が改正され令和四 画的に対応を行う必要がありま ここ最近ではリモートワークが 国税関係帳簿など まだ電

まん延防止等重点措

がとられておりま

ż, ことの意義について の情報発信の難 認を行うなどの対応 調に異常がないか確 今一度考えさせられ があり、 には参加予定者へ体 の確保、 組みたいと思います 時節柄、

告がなく、感染拡大 考えております。 り組んでいきたい 会議開催に向けて取 することで、次回の 防止を最大限に考慮 が、開催後に参加者 状況下でありました から体調不良等の 本県においては 報

> ばかりです。 す が、 一日も早 いコロナの収束を願う 人が感染対策を心 掛

す。取引のみでなく、

帳簿類についても、

電子方式で作成 仕訳帳などの 機会と重要性は日に日に増してい

郡山税務署のご配慮に深く感謝申 上げますとともに、今後も各種研修 参りますので、ご協力をお願い など会員組合への情報提供に努め します。 結びに、講師を派遣下さいました





参加者同士の距離が十分に確保できる会場にて開催

第一回:マイタケ原木栽培の楽しみ マイタケ原木栽培の基本的な流

込み、本伏せ込み)の際の管理方いて説明した上で、培養(仮伏せいて説明した上で、培養(仮伏せ原材料である原木の調達方法やそ原材料である原木の調達方法やそれについて、講義を行いました。

た。 中止となりまし

きのこセンターだより

令和3年度 福島県きのこセミナー を開催

(公社) 福島県森林・林業・緑化協会

きのこ振興センター

第二回:簡単なナメコ・ヒラタ

質問するなど熱心に受講されてい

イタケを興味深く観察し、

ました。参加者は発生しているマ

ほかセンター内で試験発生させて

るマイタケを実際に見てもらい

的に説明しました。また、

座学の て重点

4

法や発生管理の方法につい

2

習として、一・ おける原材料や仕込み方法、培養質の栽培袋を使用した栽培方法に について説明しました。 を行いました。ここでは二・五㌔ 方法や発生方法とその際の注意点 菌床自然栽培方法についての講義 二回目は、ナメコとヒラタケの

み、後日自分が実習に 取り組加者は皆真剣に 法を学んでいた菌床を仕込む方 接種したヒラタ だきました。 種し、ヒラタケ 来た参加者も ケ菌床を取りに ラタケ種菌を接 参

制とし、感染症対策を行った上で開別に全四回、各回十名以内の少人数味のある一般の方も対象に、テーマ

について簡単にご紹介します。催しました。ここでは、各回の

しました。ここでは、各回の内容

更して、

福島県内在住のきのこに興

から、今年度はセミナーの形式を変ルス感染症の脅威が続いていること

入っても依然として新型コロナウイ

五きが遠床にヒ

により中止となりました。今年度には新型コロナウイルス感染症の影響ただいているところですが、昨年度

種団体等から多くの皆様にご参加い 年、きのこ生産者、県、市町村、

下表の日程で開催しました。 和三年度福島県きのこセミナー

各

第1回セミナーの様子

3

第三回:

ました。

で楽しむ原木栽培

都合により、

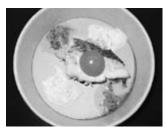


第2回セミナーの様子





第4回セミナーの様子



試食①肉厚きのこと真鯛のポアレ ~きのこタルタル&バジルソース添え~



試食② ほんしめじの炊き込みご飯

第四回: 家庭で美味しく、きの

ソース添え~」

は、

第六回福島県

使用した炊き込みご飯と共に、大ほんしめじ「ふくふくしめじ」を作品で、県オリジナル品種であるきのこ料理コンクール特別賞受賞

変好評でした。

きのこ料理レシピを紹介しまし クール」についてお知らせし、 ている「福島県きのこ料理コン るための効果的な調理方法等につ た。紹介したレシピは簡単に出来 いての講義を行いました。 にその栄養成分をより多く摂取す 養成分やその効能について、さら 提供した「肉厚きのこと真鯛のポ 講されていました。 試食品として るものも多く、皆さん興味深く受 回〜第六回までの歴代受賞者の 四回目は、きのこに含まれる栄 また、当協会主催で毎年 レ〜きのこタルタル&バジル -開催 第

ため、皆さん意欲的に受講されていきのこに興味を持った方々であったでの開催となりましたが、参加者は症の影響により、例年とは異なる形をが、 発信をしてまいります。 も状況に応じた形で、 通せない現状ではありますが、 ました。来年度の感染症の状況が見 今後

木の文化を育む36

養蜂が織りなすハーモニー ~自然・地域:

有限会社 松本養蜂総本場

郡山女子大学 生活科学科 建築デザイン専攻 准教授 阿 部 恵利子

○はじめに

自然と共存することで得られる会津 て、ブナの天然林が源となっている の人々に親しまれてきました。そし のほか、四季折々の伝統野菜や地 漆器や木綿、 きた郷土の歴史と文化があります。 『蜂蜜』も植生の豊富な森林を守り、 郷土食材の一つです。 会津地方には豊かな自然が育んで 米、地酒は古来より多く 陶芸などの伝統工芸品

○ブナの森と養蜂

国産で唯一「有機蜂蜜」の認証を取 心な蜂蜜を生産し、二〇〇六年には 会社松本養蜂総本場は、昭和十六年 会津の森で養蜂を営んでいる有限 しています。 会津ならではの安全・安

た大切な財産です。五代目の代表取 視したブナの木の伐採から守り抜い 守る会」を立ち上げ、 奥会津の豊かな植生を誇るブナの 松本高明さんは、 先代が「博士山ブナ林を 自然体系を無 妻の彩子さ

> みの素晴らしさを多くの人々に発信 の森と国産有機蜂蜜の魅力、 んと共に先代から受け継いだ、

「次の8年プロジェクト」

のみならず、 がら、これからの八○年に向けて、 指す取組みです。 のコラボレーションで地域発展を目 養蜂を通して森林、里山の環境保全 ち上げました。このプロジェクトは 組み「次の80年プロジェクト」を立 後世につないでいくための様々な取 らのハーモニー(調和)を目指しな 養蜂を通して、 つながりを循環していくこと、これ 松本さんは、 伝統産業や地域文化と 自然・地域・人との 人と自然が共生する

限られ希少なものとなっています。 ました。漆器づくりの原料となる漆 の花の蜂蜜を採取することに挑戦し 漆器をつくる地元企業と共同で、漆 漆の木の生育活動を続けている植 昨年は会津の伝統産業である会津 現在では国内でも生育地が

山の恵 ブナ

○会津の森林と養蜂

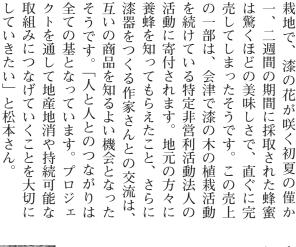
の大切さを多く人々に伝えていきた 業とのつながりにも関心を寄せ、そ 林の魅力と可能性、 松本さん。奥会津一帯の落葉広葉樹 資源としても価値あるものです」と もいたことから「会津の森林は観光 只見川流域の絶景を観にくる観光客 ていることの素晴らしさ、 いと考えています。 コロナ禍以前は、台湾や中国から 山の恵みを頂 養蜂と林

○まとめ

蜂場見学

理が分かる蜂場見学を実施していま 想いで、ミツバチの生態や自然の摂 考えるきっかけにしてほしいという について関心を持ち、 の子ども達に養蜂やミツバチ、自然 松本養蜂総本場では一人でも多く 様々なことを

> せんか。 貴方も自然・地域・人とつな 豊かな自然に想いを馳せてみま





森の中の蜂場



有機蜂蜜『栃の花』『きはだ』

販売量は、

(前年比一八 智増)

の二六、〇二四立方景と

一六、一六〇立方景となっている。

十一月の原木市場への入荷量は、

前月比四智増

(前年比

一六 料増)

0)

り切り、その結果成年女子チー

ムで

ですが私たち「チーム〇治_

は

なっている。

一月の価格は強保合いとなっている

素材の価格〈工場着価格〉(2021年12月15日現在)

(単位:㎡当り千円)

E7	п	形	量	十十 臣臣	141 T.F.	中	通	りお	也方	숲	<u> </u>	津地	方	洰	(通	り均	也方	県	具 平	均
区	分	径(cm)	長さ(m)	材質	樹種	当		月	前月差	7	á	月	前月差	7	Í	月	前月差	7	有 月	前月差
	小	5~9	4.00	並	スギ	10	(9~	~10)	0		(()~ 0)		10	(10-	~10)	0	10	(9~10)	0
	11,	10~14	4.00	並	スギ	16	(16~	~17)	0		(()~ 0)		15	(14-	~16)	0	16	$(14 \sim 17)$	0
-			3.00	並	スギ	17	(14~	~19)	0	12	(12	2~12)	0	18	(17-	~20)	△2	17	(12~20)	0
6n.		14~22	3.00	並	ヒノキ	24	(18~	~30)	0		(()~ 0)		27	(26-	~28)	1	26	(18~30)	1
般		14 - 22	6.00	並	スギ	20	(16~	-22)	0	10	(10)~10)	0	21	(21-	~21)	△1	18	(10~22)	△1
用	中		0.00	並	ヒノキ	31	(30~	~32)	2		(()~ 0)		32	(32-	~32)	1	31	(30~32)	1
	Т		3.65	並	スギ	16	(16~	~16)	0	11	(11	l∼12)	0	15	(14-	~16)	0	14	(11~16)	0
材		20~28	4.00	並	スギ	15	(14~	~16)	0	11	(11	l∼12)	0	16	(15-	~18)	0	14	(11~18)	0
		20 20	4.00	並	アカマツ	12	(11~	~14)	0	15	(15	5~15)	15	11	(9-	~14)	0	12	(9~15)	0
			1.80	並	アカマツ	9	(7~	~10)	0		(()~ 0)		9	(9-	~10)	0	9	(7~10)	0
	米材	30以上	10.00	並	米ツガ		(0~	~ 0)			(()~ 0)		38	(38-	~38)	0	38	(38~38)	0
外	(定)	3012	10.00	並	米マツ		(0~	~ 0)			(()~ 0)		37	(37-	~37)	0	37	(37~37)	0
	北洋		3.80	並	エゾマツ		(0~	~ 0)			(()~ 0)		34	(34-	~34)	0	34	$(34 \sim 34)$	0
材	材金	28以下	4.00	並	アカマツ		(0~	~ 0)			(()~ 0)		34	(34-	~34)	0	34	(34~34)	0
	(定尺)		4.00	並	カラマツ		(0~	~ 0)			(()~ 0)		34	(34-	~34)	0	34	(34~34)	0
137	レプ			並	マツ	7	(7~	~ 7)	0		(()~ 0)			(0-	~ 0)		7	(7~7)	0
用	材			並	広葉樹	10	(10~	~10)	0		(()~ 0)			(0-	~ 0)		10	(10~10)	0

区分	形	量	材質	樹種	会	津 共	販	ξ 3	わ	き
	径(cm)	長さ(m)	初貝	関性	当	月	前月差	当	月	前月差
	12以下		並	カラマツ	0 (0~ 0)	0	7 (6~ 8)	0
般 用 材	13~14	4.00	並	カラマツ	11 (8~14)	11	8 (7~ 8)	0
材	16以上		並	カラマツ	15 (14~16)	0	10 (8~11)	0

- 注)1. 前月差の△即は値下りを示す。
 2. () 内は各地域の価格幅、() 外は各地域の平均的価格を示す。
 3. 一般用材カラマッは工場着価格ではなく、福島県森林組合連合会の会津共販所・いわき木材流通センターの素材市売価格をデー
 - 示す。 各地域の価格について、異常値が生じた 場合には県平均算出から除く場合がある。

南会津農林事務所森林林業部

阿久津

純

0 うですが、南会津農林事務所の職員 けた、私が中学生の時からある南会 競技大会。それは町の広報誌で見つ 津の競技大会です。 月二六日の南会津町びわのかげ陸上 コロナの影響で参加者は減っ そう言って参加した二〇二一年

ました。 レーと一〇〇\\ 走個人。 私が選んだ競技は一 しつしょい 団 体リ

さんに声をかけ、

○十年ぶり参加し

たそ

借りしました) ム○治」! (←副部長のお名前をお ーチー

時に中学生チームに大きく離されて チームと女子チームでした。 しまいました。 走者。予想通りスタートしたと同 リレーの対戦相手は中学生の男子 私は第

や中学生の女子と走ることに…。 たちだけでした。 うのも成年女子チームの参加者は私 ある私たちは見事 タートはしたものの、 その後一〇〇片走個人は、 (笑) 「優勝!!」…とい 先程も述べた またも ス



「チーム○治」前列/筆者は前列右端

たので二位入賞になりました。 ない速度で、 しました。こちらは成年が二人だっ いるか歩いているか自分でもわから ようにみるみる差がつき、 ○㍍走個人で銀メダルと賞状をいた フィと賞状をいただき、私は一 結果、「チーム○治」はリレー から足全体が悲鳴をあげ、 やっとのことでゴール 中盤くら 走って Ċ \bigcirc

だきました。○十年ぶりの入賞は、 たいと思っていますので、 ひご参加ください!! に住む方は声をかけられた際にはぜ それはそれは嬉しかったです! また来年度も機会があれば参加 南会津町

表紙の写真



「花 袁

それぞれに桜の季節が巡ってくるのももうすぐだ。

編

隼

年一年を積み上げてくる全ての人への「心のご褒美」

三月十一日を越えて巡ってくる。

もしかしたら、

桜の花は

なのかも知れ

ない。

都

桜の季節は、

第36回 ふくしま緑の写真コン クール 入選

澁谷謙治さん(福島市) 受賞者 撮影場所:福島市

> 発 行

人

印沼

H

行

森林研究・整備機構福島水源林整備事務所 福島 県森林・林業・緑化協会福島県森林・林業・緑化協会福島県森林・林業・緑化協会 福島 県森林・林業・緑化協会 高島 県森林・ 管 理 署 編島 県 内 四 森 林 管 理 署 陽 光 社 印 刷 株 式 会 社飯 沼 隆 宏 宏 (福島市中町五番一八号県林業会館内) 福島県森林・林業・緑化協会

能が降ったというのに…)と正直、 ふと眺めた町並みは、 頃に京都駅から琵琶湖線に乗り換えたが、 全国から関係者が集まったその会議の席で「福島は、 ·成二三年十一月末、 透明感があってきれいだった。 車両には、 それぞれに 私も含め乗客は三人だった。 晴れた晩秋の昼下がりに少しまどろんだ様な町並だっ 私は、 出張で滋賀県大津に向かって

複雑な思いだった。 (我がふる里には、

大変でしたね。

みん

目に見えない

放射

みえ、

人の移動が少ない時間帯だったと

ί, た。

午後

ボックスシートの座席に座

n

はなしの

ひるば

隣の人が「福島には気の毒ですが、当分福島県産の食材は買わないつもりで た出先での声は、 な防護マスクをして歩いているのですか」と聞かれたり、 あ ځ 「よく来てくれましたね」と涙を流して言われたりもした。会食の席では、 の日から、 三月十二日の福島原子力発電所水素爆発事故以来、 年一年が経過し、 それぞれにみな正直だった…。 今、 十一年の年月を積み上げてきた。こ 中には私の手をと 初めてかけられ

形に桜の花びらも舞っている。 がある。 の十一年にそれぞれがどれほど鍛えられてきただろう…。 日本画家 桜のトンネルに集うみんなの普段着の笑顔がいい。 齋正機さん (福島市出身) が描いた 「夜ノ森春風物語 春の優しい 0) 風 枚 0

お知らせ

○連絡先一覧

市町村名	事務所名	住所・連絡先			
福島市、二本松市、伊達市、本宮市、伊	県北農林事務所(森林林業部)	福島市杉妻町2-16 (福島県庁北庁舎5階)			
達郡・安達郡の町村	(稀价外表部)	024-521-2632			
郡山市、須賀川市、	県中農林事務所	郡山市麓山一丁目1-1			
田村市、岩瀬郡・石 川郡・田村郡の町村	(森林林業部)	024-935-1367			
白河市、西白河郡・ 東白川郡の町村	県南農林事務所	棚倉町大字関口字上志宝50-1			
	(森林林業部)	0247-33-2123			
会津若松市、喜多方 市、耶麻郡・大沼郡・ 河沼郡の町村	会津農林事務所	喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3			
	(森林林業部)	0241-24-5734			
本人 法型の町++	南会津農林事務所	南会津町田島字根小屋甲4277-1			
南会津郡の町村	(森林林業部)	0241-62-5375			
相馬市、南相馬市、	相双農林事務所	南相馬市原町区錦町一丁目30			
相馬郡の町村	(森林林業部)	0244-26-4305			
77 ** #7 o m+14		富岡町小浜553-2			
双葉郡の町村	富岡林業指導所	0240-23-6084			
	いわき農林事務所	いわき市平字梅本15			
いわき市	(森林林業部)	0246-24-6193			

)野生山菜等の採取及び出荷・ 販売につい

がありますので、 認ください。 (https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36055c/ringyo-monitoring.html) については福島県林業振興課のホームページで最新の情報をご 設などでの提供、 市町村から採取された野生山菜等は出荷・販売、 出荷を希望する場合は、 できませんのでご注意ください。 今年も山菜の季節となりました。 出荷が制限されていない市町村で採取された野生山菜等 検索ワードは 県農林事務所までご相談くださ 無償譲渡、 出荷前にモニタリング検査を行う必要 「福島県 フリマアプリ等での販売を行うこと なお、 国から出荷を制限されて 山菜 野生山菜等の出荷制限 出荷制限 飲食店や宿泊施 です。 £ \$ 確

安全な野生山菜等の流通を図るため、 皆様のご協力をお願 13

ます。

備えのパートナー 森林保険

こんな災害からあなたの山を守ります。



1火災 山火事で受けた



2 風害 暴風による根返 り、幹折れなどの



3水害 豪雨、洪水による 埋没、水没、流失 などの損害



4 雪書 大量の積雪によ る幹折れ、根返り などの損害



5干書 乾燥による枯死な どの損害



6凍書 凍結、寒風などに よる枯死などの損



潮風、潮水浸水な どによる枯死など の損害



8噴火災 火山噴火による焼 損、幹折れ、埋没、 根返りなどの損害

《保険の対象となる森林》 竹林や人手の全く入らない天然林を 除き、面積が0.01ha以上であれば、 樹種、林齢に加入制限はありません。

《ご相談・お申し込みは》

◆福島県森林組合連合会 TEL024-523-0255代) または最寄りの森林組合



For the future with forest



http://www.iwafuji.co.jp/









(南東北支店)福島県郡山市八山田5-314

TEL 024-973-5166 FAX 024-973-5168

(本社·工場) 岩手県奥州市水沢字桜屋敷西5-1 (支 店) 札幌·東北·南東北·閩南·中部・閩西

店) 札幌·東北·南東北·関東·中部·関西·中四国·九州

レインボー薬品の薬剤と資材

緑地管理の未来をひらく

わたしたちは、人と自然の調和を考えながら、より良い緑の環境づくりを目指しています

松くい虫予防薬剤

ヤシマスミパイン乳剤 スミパインMC マツグリーン液剤2 グリンガード・NEO

くん蒸剤

ハチ退治

ヤシマNCS ハチノックL (巣処理用スプレー) ハチノックS (携帯用スプレー)

くん蒸用生分解性シート

くん蒸与作シートハイバリア

新商品

猪レスSTOPテープ

ヒルノックWスプレ-

ヒルノックW

🦱 レインボー薬品株式会社

東京都台東区上野 1-19-10 お問い合わせ TEL. 03(6740)7777 平日 9:00~17:00 (土日祝日は休み)



TEL(024)952-2657 • FAX(024)951-7775 〒963-0211 郡山市片平町字新蟻塚108-1